


山行報告書

日時	2016年12月28日(水)～2017年1月2日(月)	天候	雪・晴れ
山名	後立山 五竜岳・唐松岳		
CL	北山(Bcc-ef)	参加者	高田(SL)、長澤、高藤、(Bcc-ef、大塚、上田、栗林)
(コース)	12/28 20:40天神BC(高速バス)=7:50名古屋BC 12/29 9:00JR名古屋(しなの)=11:04JR松本 11:19(大系線)=12:58JR神城 =14:00 テレキャビン山上駅・・・15:00地蔵の頭上部(テント場) 12/30 7:25テント場発・・・10:35小遠見・・・12:25中遠見・・・14:00大遠見手前 鞍部テント場 12/31 7:00テント場発・・・8:30大遠見過ぎ(テント場) 1/1 7:00テント場発・・・10:00西遠見手前・・・10:40テント場戻り、撤収 11:50下山開始・・・12:40中遠見・・・13:20小遠見・・・15:00テレキャビン 山上駅=15:50JR神城=16:30JR信濃大町・・・16:40民宿七倉荘 1/2 9:46JR信濃大町=10:50JR松本(しなの)=13:16JR名古屋(新幹線) 16:35JR博多駅着		
(コメント)	<p>今回Bcc-efとのコラボ山行の企画が立ち上げられ、総勢7名で五竜・唐松に行ってきました。</p> <p>計画では遠見尾根、五竜岳、唐松岳、八方尾根への縦走でしたが、29日は一晩に約50cmの新雪が降り、そのため翌30日は厳しいラッセルを強いられ、また31日は強風により行動は危険と判断され停滞となったため、結果的には西遠見手前で勇退となりました。</p> <p>冬の後立山の峰々は3回に一度、人によっては5回に一度成功すればよいと言われており、その厳しさを実感するとともに、晴れたときに見えたその山様の素晴らしさは格別でした。</p> <p>山行は少し残念な結果に終わりましたが、計画の段階で4回に渡る綿密な打ち合わせや宝満～三郡、金山への2回のトレーニングをメンバー全員でしたこと、山行中も長澤さんBcc-ef大塚会長、北山Lの3名のベテラン勢からテント場の設営方法、雪ブロック作り、テント場で過ごし方、冬山の装備、冬山での歩行技術(ルートハンティング、二段ラッセル、痩せ尾根の歩き方、下りの歩き方など)、パーティーとしての行動の仕方など数えきれないほどの技術を実践で学ばして頂き、大変貴重な経験となりました。またこの山行を通じて、兔に角よく飲みましたが、過去の山歴や武勇伝、プライベートのこともお互いにたくさん話ができ、今後も山行を重ねて行きたいとの話も持ち上がり本当に山岳会としての冬山の山行の素晴らしさを実感しました。(記 高田)</p>		
			
費用概算	合計約45,000円/人・・・交通費、共同装備(食費、ガス代 約4,000円)、民宿代		

(2015.04.09改訂)